

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

# TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

## 東京都感染症週報

2009年第35週  
(8月24日～8月30日)

\* 2009年9月2日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年9月3日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

# 全数把握対象疾患 報告数 2009年35週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		32週	33週	34週	35週	年累計	35週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	87	55	50	31	2717	243	17583
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ			1		2		7
	細菌性赤痢	1	3	4		30	1	115
	腸管出血性大腸菌感染症	15	10	18	27	194	168	2269
	腸チフス					10		20
	パラチフス				1	7		15
四類	E型肝炎					6		33
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				1	11	2	87
	エキノコックス症					1		15
	黄熱							
	オウム病					1		15
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2		107
	デング熱			1	2	15	4	47
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							49
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア	2	1		1	18	1	43	
野兔病								
ライム病					1		5	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	1	2	3	38	7	462	
レプトスピラ症							6	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		32週	33週	34週	35週	年累計	35週	年累計
五類 (全数届出)	ア메ーバ赤痢	7	3	2	1	93	3	533
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)			1		26	1	151
	急性脳炎 *2			1	2	17	5	156
	クリプトスポリジウム症					1		12
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	12	2	86
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					9	1	80
	後天性免疫不全症候群	9	11	9	8	339	14	989
	ジアルジア症		1			18		53
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		9
	先天性風しん症候群							
	梅毒	6	1	1	9	141	9	479
	破傷風	1				4	2	69
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	1		10	2	67
	風しん	2			1	11	1	126
麻しん	3	1	6		87	11	594	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	257	241	158	55	1183	—	4986
2009/9/2計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。2009年4月28日から7月23日の期間は全数届出。2009年7月24日以降は集団発生事例に関連した届出。

※3全国集計は7月24日6:00現在の国内発生の累計値(検査対象者を含まない。)

### (全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

**結核 31件** 肺結核19件、その他の結核3件、肺結核及びその他の結核1件、無症状病原体保有者7件、疑似症患者1件で、推定感染地は全て国内、年齢は20歳代3件、30歳代11件、40歳代4件、50歳代4件、60歳代3件、70歳代3件、80歳代3件であった。

〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 27件** 患者23件、無症状病原体保有者4件。血清型・毒素型はO157(VT1VT2)13件、O157(VT1)1件、O157(VT2)3件、O157(毒素型不明)4件、O26(VT1)1件、O26(毒素型不明)1件、O145(VT1)1件、血清型不明(VT1VT2)2件、血清型不明(VT2)1件で、そのうちO157(VT1VT2)2件は同居家族、O157(VT1VT2)2件は同一施設による経口及び接触感染が疑われている。年齢は10歳未満7件(うち5歳未満4件)、10歳代10件、20歳代6件、30歳代1件、40歳代3件であった。  
**パラチフス 1件** 患者で、推定感染地はスリランカ、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈四類感染症〉

**A型肝炎 1件** 推定感染地は国内で、推定感染経路は飲食物(赤貝)による経口感染であった。

**デング熱 2件** 推定感染地はインドネシア(バリ島)1件、ベトナム1件である。

**マラリア 1件** 三日熱マラリアで、推定感染地はインド(デリー)であった。

**レジオネラ症 3件** 全て肺炎型で、年齢は50歳代2件、60歳代1件。推定感染地は全て国内で、推定感染経路は塵埃感染1件、飛沫感染1件、その他(不明)1件である。

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 1件** 腸管アメーバ症で、推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

**急性脳炎 2件** 病原体は新型インフルエンザウイルス1件、不明1件で、年齢は10歳未満1件、70歳代1件であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 古典型CJDで、年齢は70歳代であった。

**後天性免疫不全症候群 8件** 無症候キャリア7件、その他1件で、そのうちその他1件は梅毒(早期顕症梅毒Ⅱ期)との混合感染である。年齢は20歳代4件、30歳代2件、40歳代1件、70歳代1件で、推定感染地は国内6件、インドネシア1件、不明1件、推定感染経路は性的接触7件(同性間6件、異性間1件)、不明1件であった。

**梅毒 9件** 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期5件、晩期顕症梅毒1件、無症候2件で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触8件(同性間3件、異性間2件、不明3件)、不明1件であった。

**風しん 1件** 検査診断例で、年齢は20歳代、風しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

〈新型インフルエンザ等感染症〉

**新型インフルエンザ 55件**

患者(確定例)22件、疑似症33件で、年齢は10歳未満36件(うち5歳未満8件)、10歳代10件、20歳代5件、30歳代1件、40歳代2件、50歳代1件であった。

※第33週該当分として、新型インフルエンザ等感染症 新型インフルエンザ 2件(全て疑似症)、第34週該当分として、三類 腸管出血性大腸菌感染症 1件(患者、O157VT1VT2)、四類 レジオネラ症 1件(肺炎型)、新型インフルエンザ等感染症 新型インフルエンザ 12件(確定例5件、疑似症7件)の追加報告があった。

## 定点把握対象疾患 報告数 2009年35週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		32週	33週	34週	35週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	19	15	21	19	0.13	147	150
	咽頭結膜熱	24	14	12	16	0.11		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	86	50	73	58	0.39		
	感染性胃腸炎	404	218	392	362	2.46		
	水痘	74	44	65	47	0.32		
	手足口病	276	176	168	179	1.22		
	伝染性紅斑	41	14	33	33	0.22		
	突発性発しん	103	78	84	107	0.73		
	百日咳	8	3	1	6	0.04		
	ヘルパンギーナ	286	183	166	178	1.21		
	流行性耳下腺炎	139	80	102	109	0.74		
	不明発しん症 (注1)	33	29	25	18	0.12		
	MCLS(川崎病) (注1)	1	1	0	2	0.01		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	466	550	737	856	3.01	284	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	21	6	17	18	0.47		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	0	1	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	2	1	1	2	0.08		
	マイコプラズマ肺炎	8	5	6	6	0.25		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	0	0	0.00		
2009/9/2集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

# 風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

### (定点把握対象疾患のコメント)

- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微増した。今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は8週連続して増加した。感染症法施行(1999年)以来、同時期としては最も報告数が多く、注意が必要である。

### (定点医療機関からのコメント)

大田区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:10歳児、カンピロバクター(+)

\*インフルエンザに関するコメントは13-14頁にまとめて記載しました。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年35週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1	1		5	2	1		4		
～11か月	3	2	3	36		20	1	58		16
1歳	12	4	3	57	10	56	2	40		72
2歳	2	1	2	41	11	39	5	4		35
3歳	1	2	1	33	10	12	4	1		20
4歳		2	8	15	5	25	4			9
5歳		1	9	18	4	12	10			10
6歳		1	8	16	3	4	3			7
7歳		1	5	16	1	5	2			2
8歳			2	11		1	2			2
9歳			3	17		2				
10～14歳			7	38						2
15～19歳			1	12		1				1
20～29歳		1	6	47	1	1			6	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	19	16	58	362	47	179	33	107	6	178
先週比	-2	4	-15	-30	-18	11		23	5	12

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1	1	1		
～11か月		3		7		
1歳	5	4	1	17		1
2歳	13	6		20		
3歳	8	1		24		1
4歳	26	2		35		
5歳	18	1		32		
6歳	12			43		
7歳	10			52		
8歳	4			45		
9歳	5			53		
10～14歳	4			196		
15～19歳	1			111		
20～29歳	3			90		2
30～39歳				70		7
40～49歳				40	1	4
50～59歳				12		
60～69歳				6		2
70～79歳				2		1
80歳以上						
合計	109	18	2	856	1	18
先週比	7	-7	2	119	1	1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年35週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳	1	
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年35週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1			3		2				
中央区				6		6		6		1
みなと		5	1	15		10		5	1	15
新宿区	2	1	2	3	8	1	1	2		3
文京				1	1	4	1	1		1
台東	5		12	7	1	3		7		1
墨田区			2	5		7		1		1
江東区	1		1	32		9				9
品川区		1	2	22	1	7	2	6		13
目黒区			1	3		3				1
大田区	4	3	2	28	4	10	5	12		12
世田谷				16	2			2		5
渋谷区				9		2		2		4
中野区				29	2	9		1		5
杉並			1	28	2	6		5		
池袋				8		2	2		3	
北区		1	2	1	1	2		1	1	1
荒川区		1		4		5		2		1
板橋区		1		7		5				1
練馬区		1	1	9		10		6		5
足立			3	10		7	1	5		1
葛飾区			1	6	7	8	2	8		13
江戸川		2		9	1	16		12		21
八王子市			3	15	4	13	3	4		10
西多摩	1		1	12	1	7		3		
南多摩	1		2	11	2	3		2		4
町田			15	23	5	12	12	7		31
多摩立川			1	2		2		1		
多摩府中				10	1	5	1	3		9
多摩小平	4		5	28	4	3	3	3	1	9
島しょ										1
東京都合計	19	16	58	362	47	179	33	107	6	178

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年35週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				2		
中央区				5		1
みなと	4			20		
新宿区		2		21		4
文京				14		3
台東				6		
墨田区	2	2		18		1
江東区	3	1		27		
品川区	2	2		26		
目黒区				22		1
大田区	4			62		
世田谷	1		1	67		1
渋谷区				19		
中野区	3			43		1
杉並	1			38		
池袋	2			28		
北区	1	1		32		
荒川区				7		
板橋区	2			14		
練馬区	1			32		1
足立	1			34	1	1
葛飾区	6	1	1	44		
江戸川	6			33		
八王子市	5	1		17		
西多摩	33			19		1
南多摩	1			14		1
町田	14	4		32		
多摩立川	5			31		
多摩府中	6	4		71		1
多摩小平	6			49		1
島しょ				9		

東京都合計	109	18	2	856	1	18
-------	-----	----	---	-----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと	1	
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	
-------	---	--

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年35週

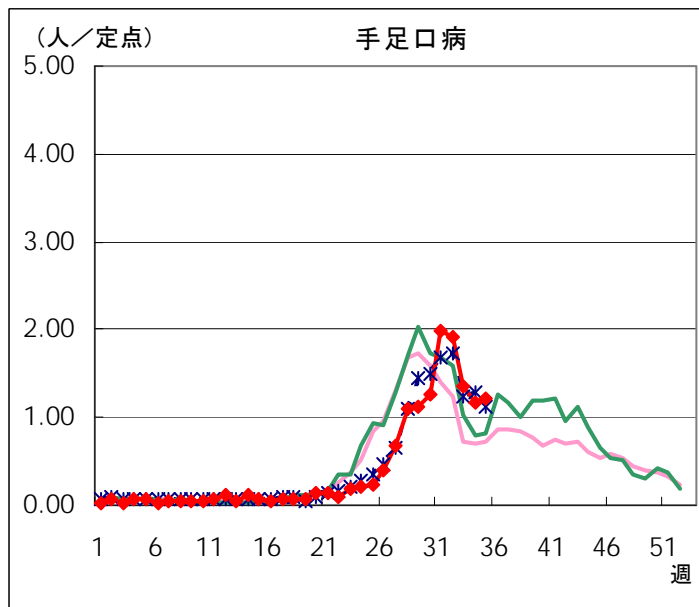
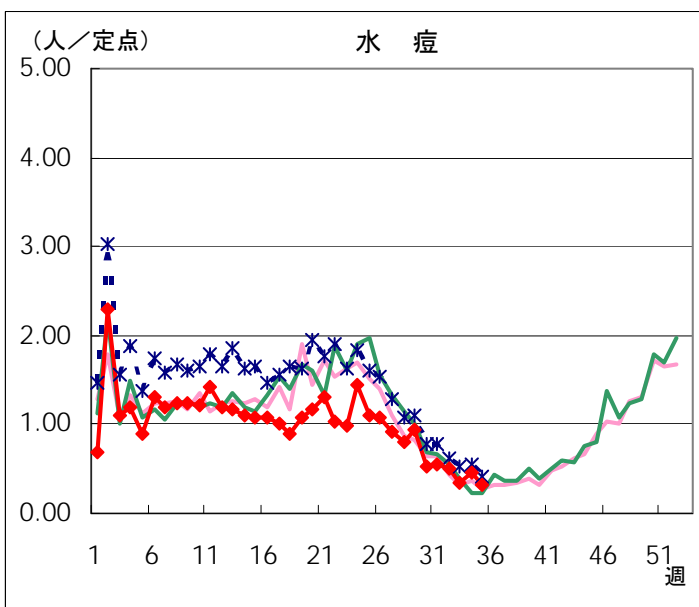
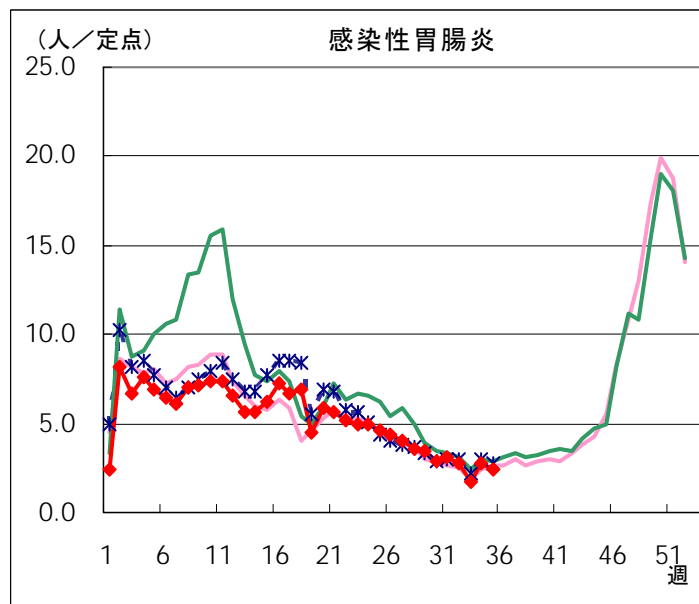
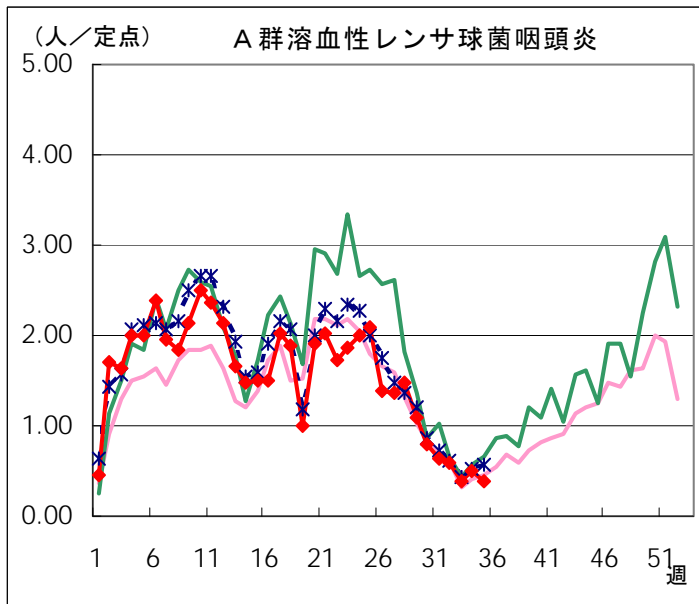
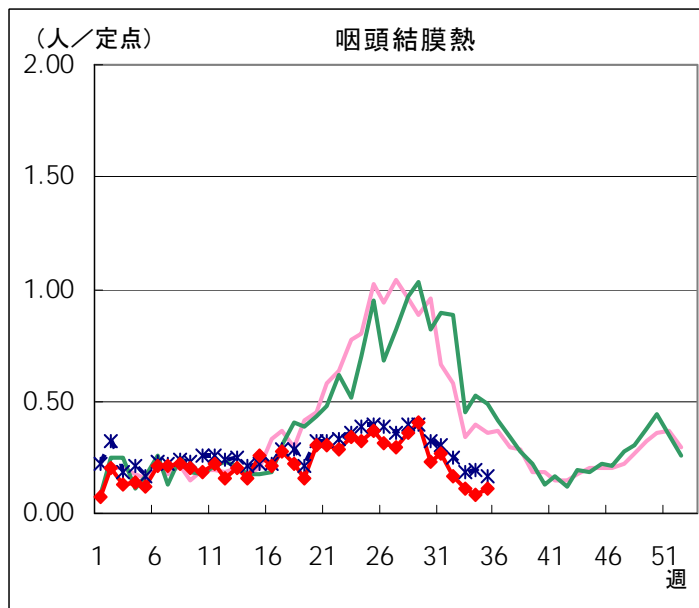
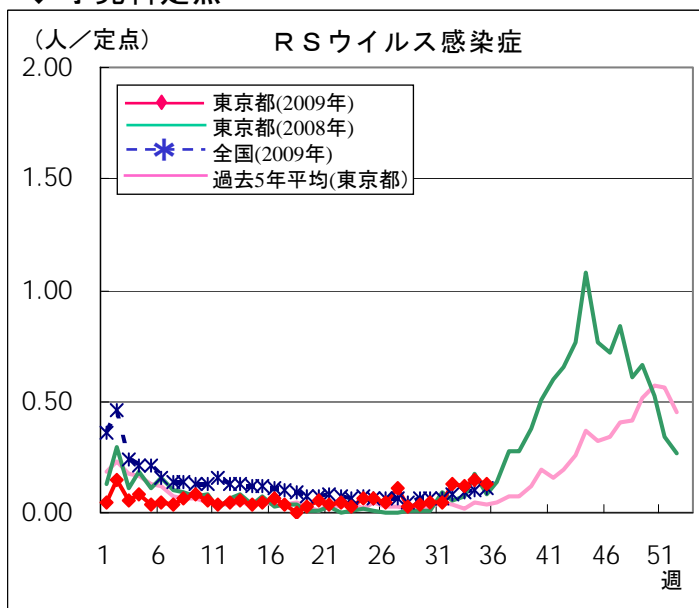
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.25			0.75		0.50				
中央区				2.00		2.00		2.00		0.33
みなと		0.83	0.17	2.50		1.67		0.83	0.17	2.50
新宿区	0.40	0.20	0.40	0.60	1.60	0.20	0.20	0.40		0.60
文京				0.33	0.33	1.33	0.33	0.33		0.33
台東	1.67		4.00	2.33	0.33	1.00		2.33		0.33
墨田区			0.67	1.67		2.33		0.33		0.33
江東区	0.25		0.25	8.00		2.25				2.25
品川区		0.17	0.33	3.67	0.17	1.17	0.33	1.00		2.17
目黒区			0.33	1.00		1.00				0.33
大田区	0.44	0.33	0.22	3.11	0.44	1.11	0.56	1.33		1.33
世田谷				2.29	0.29			0.29		0.71
渋谷区				2.25		0.50		0.50		1.00
中野区				4.83	0.33	1.50		0.17		0.83
杉並			0.17	4.67	0.33	1.00		0.83		
池袋				1.60		0.40	0.40		0.60	
北区		0.25	0.50	0.25	0.25	0.50		0.25	0.25	0.25
荒川区		0.50		2.00		2.50		1.00		0.50
板橋区		0.17		1.17		0.83				0.17
練馬区		0.20	0.20	1.80		2.00		1.20		1.00
足立			0.60	2.00		1.40	0.20	1.00		0.20
葛飾区			0.25	1.50	1.75	2.00	0.50	2.00		3.25
江戸川		0.40		1.80	0.20	3.20		2.40		4.20
八王子市			1.00	5.00	1.33	4.33	1.00	1.33		3.33
西多摩	0.20		0.20	2.40	0.20	1.40		0.60		
南多摩	0.25		0.50	2.75	0.50	0.75		0.50		1.00
町田			3.75	5.75	1.25	3.00	3.00	1.75		7.75
多摩立川			0.17	0.33		0.33		0.17		
多摩府中				1.00	0.10	0.50	0.10	0.30		0.90
多摩小平	0.67		0.83	4.67	0.67	0.50	0.50	0.50	0.17	1.50
島しょ										1.00
東京都	0.13	0.11	0.39	2.46	0.32	1.22	0.22	0.73	0.04	1.21

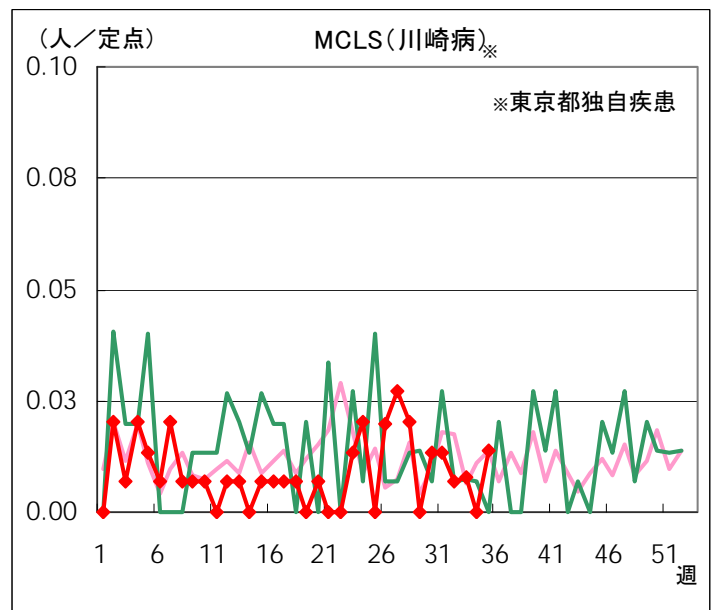
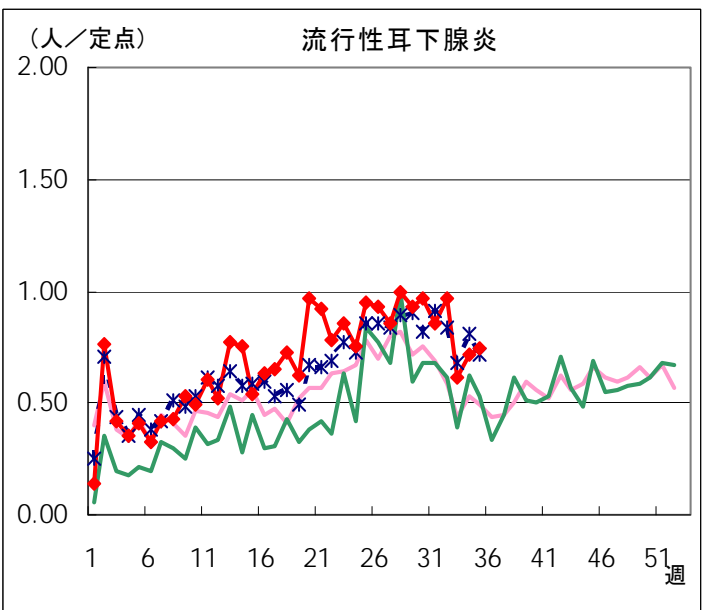
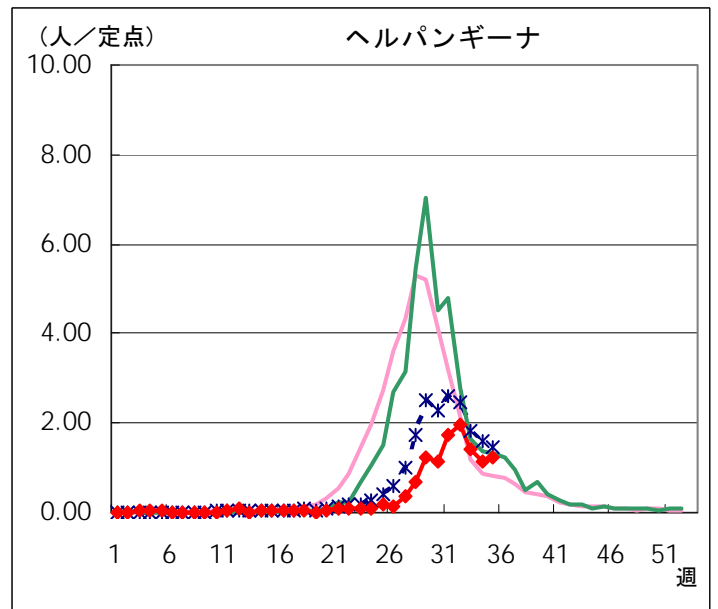
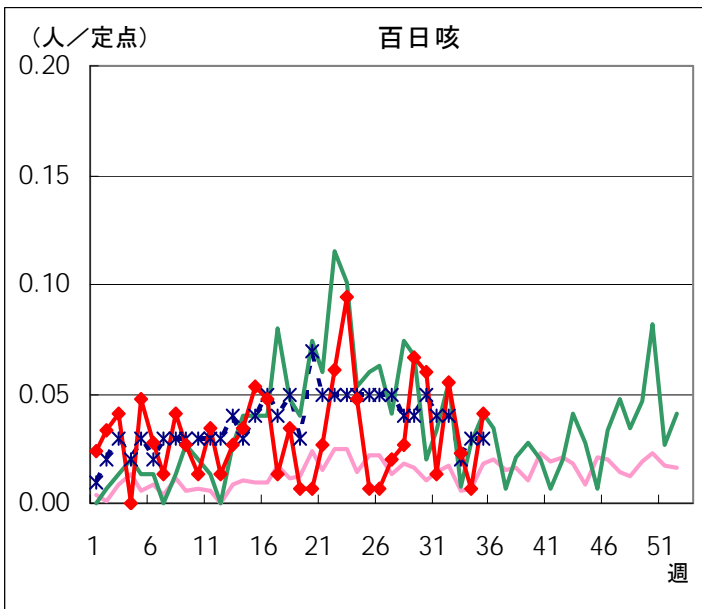
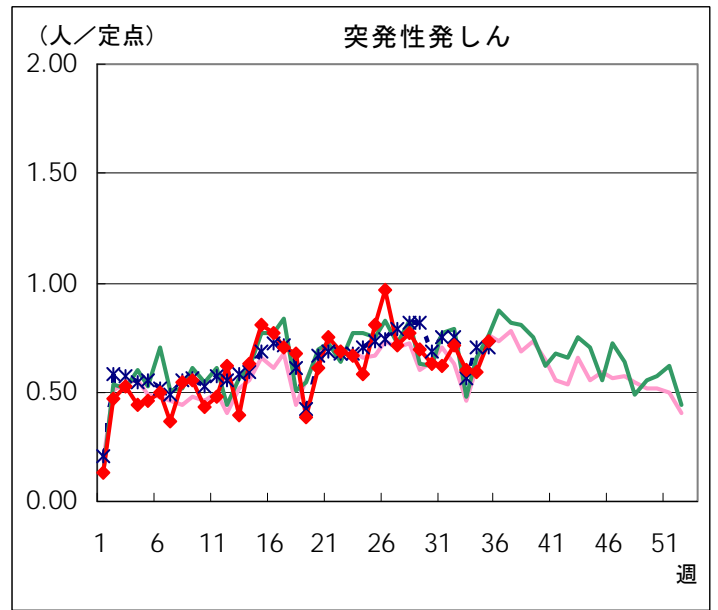
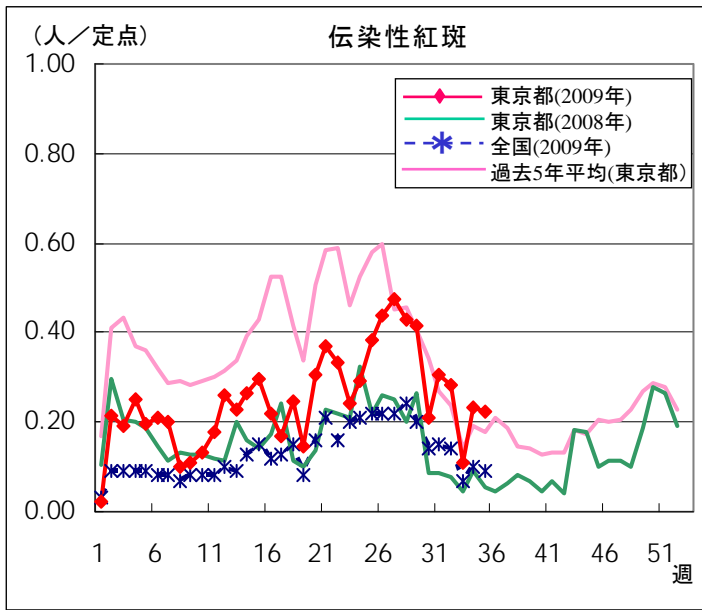


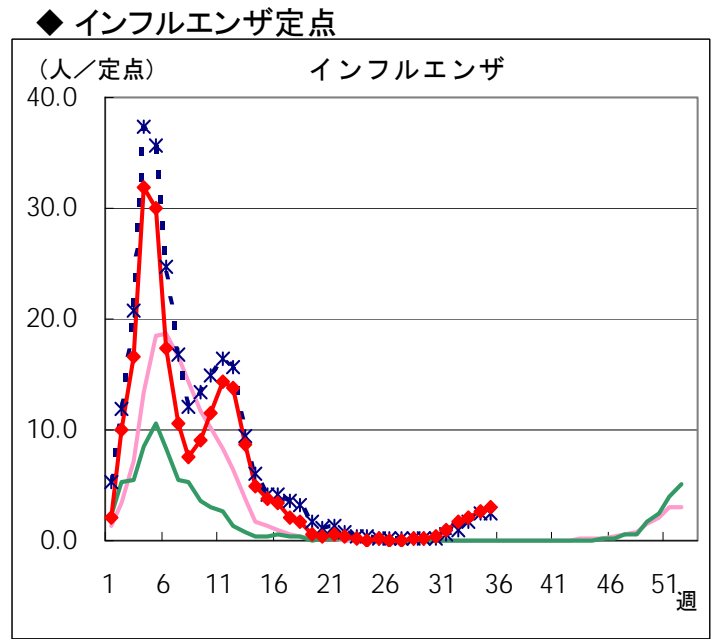
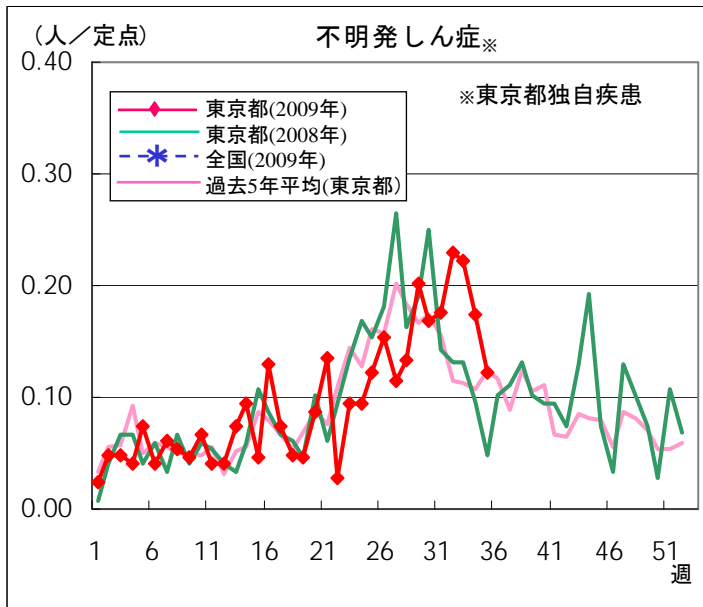
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				0.40		
中央区				1.25		1.00
みなと	0.67			2.50		
新宿区		0.40		2.63		2.00
文京				2.80		3.00
台東				1.20		
墨田区	0.67	0.67		3.00		1.00
江東区	0.75	0.25		3.00		
品川区	0.33	0.33		2.60		
目黒区				3.67		1.00
大田区	0.44			3.88		
世田谷	0.14		0.14	4.47		0.50
渋谷区				3.17		
中野区	0.50			4.78		1.00
杉並	0.17			3.17		
池袋	0.40			3.50		
北区	0.25	0.25		4.57		
荒川区				1.75		
板橋区	0.33			1.17		
練馬区	0.20			2.67		0.50
足立	0.20			2.83	0.50	0.50
葛飾区	1.50	0.25	0.25	5.50		
江戸川	1.20			3.00		
八王子市	1.67	0.33		1.89		
西多摩	6.60			2.11		1.00
南多摩	0.25			1.56		1.00
町田	3.50	1.00		3.56		
多摩立川	0.83			2.38		
多摩府中	0.60	0.40		3.38		0.33
多摩小平	1.00			3.50		0.50
島しょ				4.50		
東京都	0.74	0.12	0.01	3.01	0.03	0.47

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年35週現在

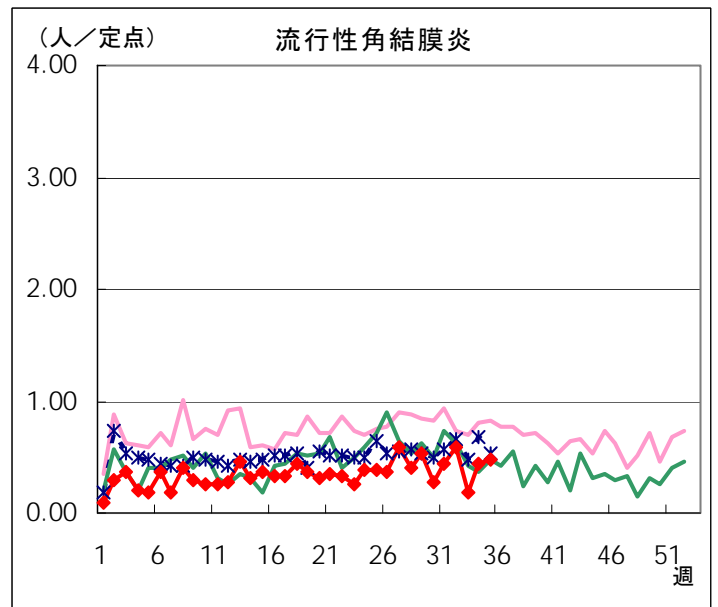
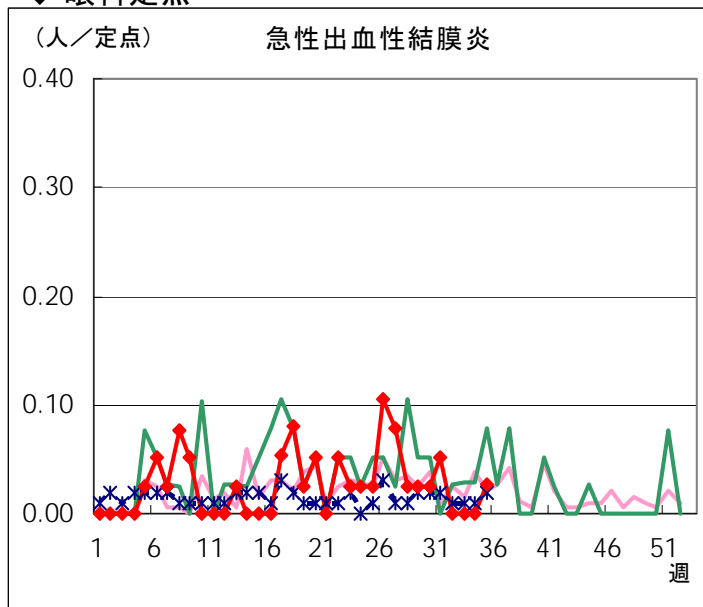
## ◆ 小児科定点



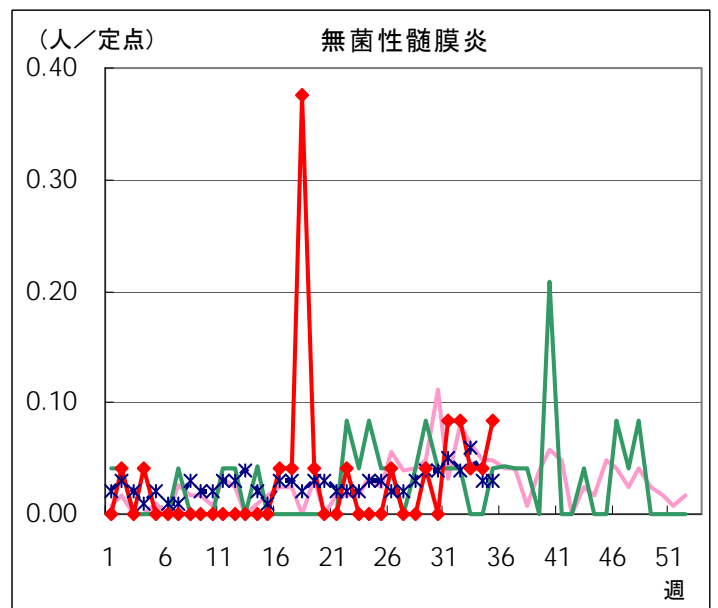
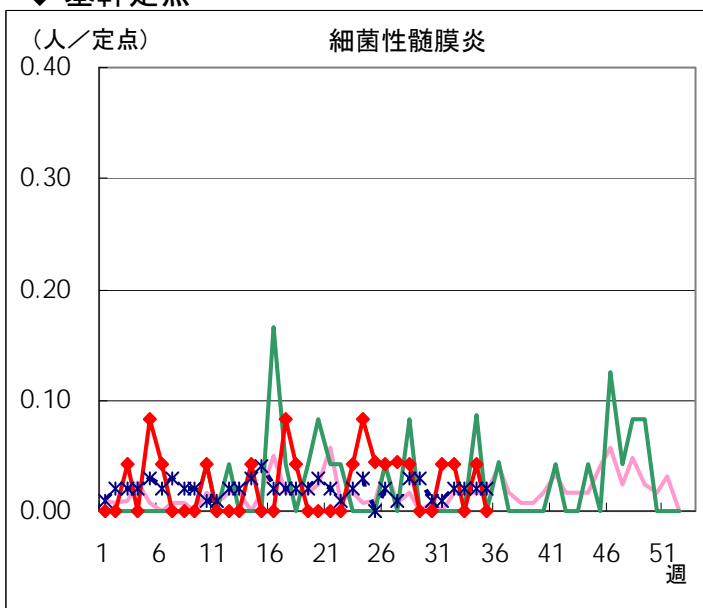


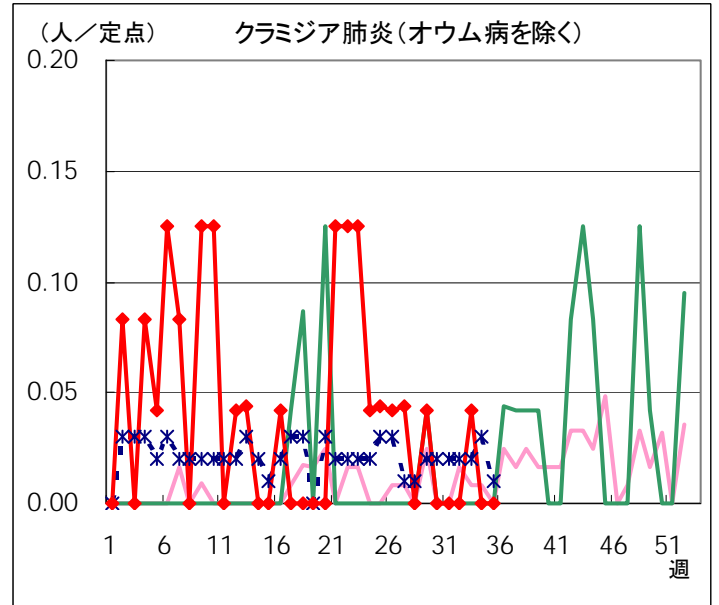
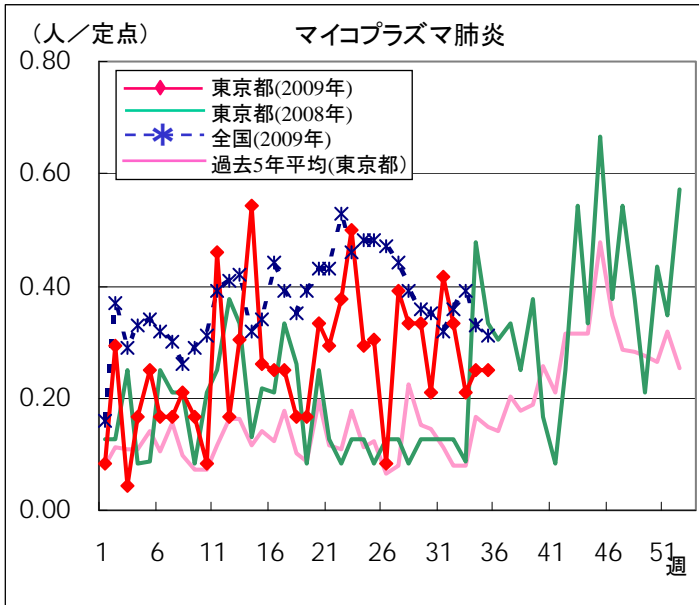


◆ 眼科定点

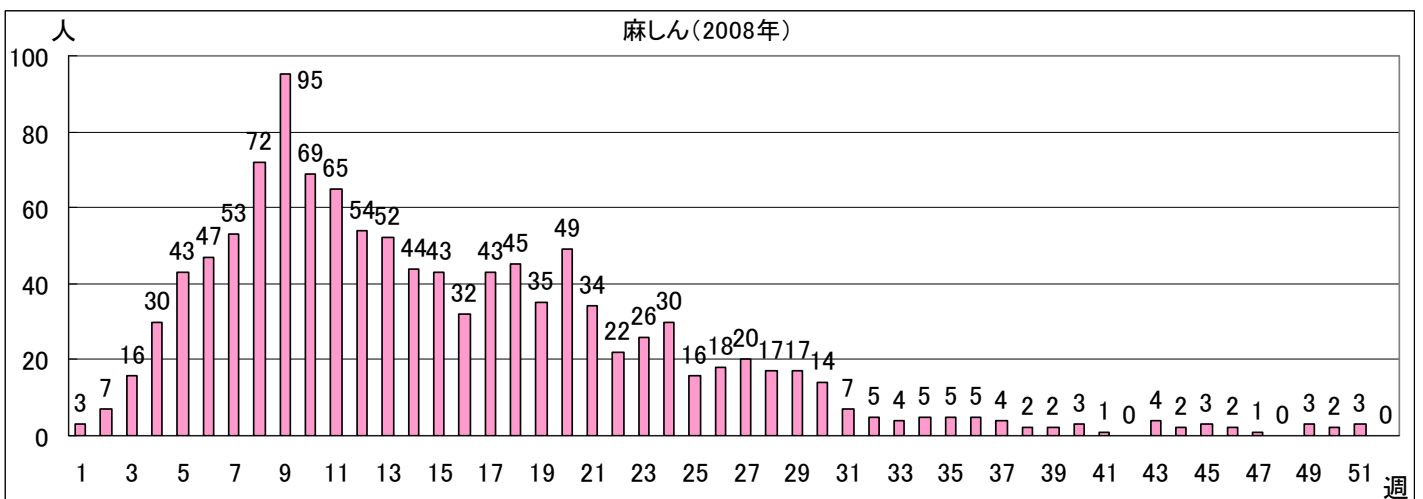
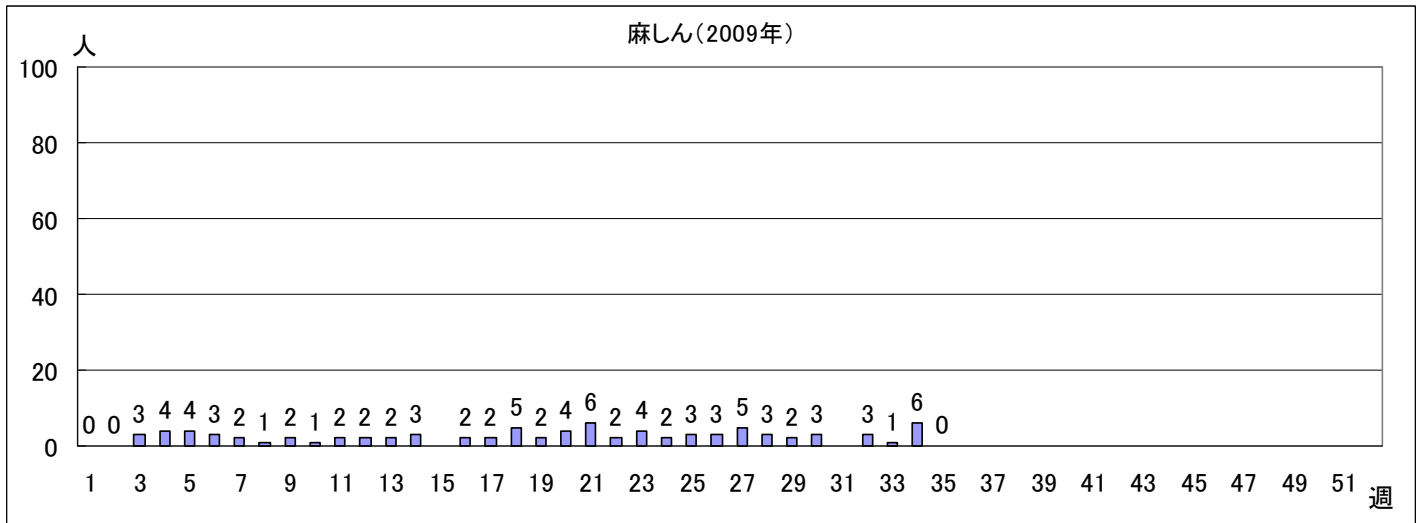


◆ 基幹定点





**全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年35週現在**



## 定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	2		A型2名(8歳、12歳)
	1		
	5		
新宿区	1		
	4		
台東	2		
	2		
江東	14		
	1		
品川区	7		
	3		
	1		
目黒区	2		
	14		
	5		
大田区	4		
	1		
世田谷区	1		
	4		
	1		
	8		
	4		
中野区	1		
	2		
	15		
	5	1	
	9		
	1		
	5		
	3		
杉並	5		
池袋	10		A型(+)は10名でした。症状のみ2名。
	1		
北区	5		患者5名で、若い人を中心にA型が散見されます。
	11		
	2		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
西多摩	2		小学4年生とその家族。
	8	1	
	3		A型:3名(10-14歳、20-29歳、30-39歳)
南多摩	1		
	2		
町田	3		
多摩立川	6		
	1		
多摩小平	1	1	
島しょ			患者5名:島外の少年野球チーム。
八王子市	1		
	2		
	1		
	6		
	4		

## 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法	
8/8	インフルエンザ	2	鼻汁	アデノウイルス 新型インフルエンザウイルス	遺伝子	
8/10	手足口病	記載無し	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
8/12	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型 サイトメガロウイルス		
8/14	流行性耳下腺炎、髄膜炎	6	髄液	ムンプスウイルス		
8/17	咽頭炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
8/17	不明発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
8/17	突発性発しん	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型		
8/17	咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
8/17	流行性角結膜炎	41	結膜拭い液	アデノウイルス		
8/17	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス、アデノウイルス		
8/17	手足口病	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス、アデノウイルス		
8/18	夏風邪症候群	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
8/18	アレルギー性紅斑	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
8/19	無菌性髄膜炎	10	髄液	エンテロウイルス		
8/19	意識障害	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型		
8/20	気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型		
8/20	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
8/21	流行性耳下腺炎、髄膜炎	5	咽頭拭い液	EBウイルス、ムンプスウイルス		
記載無し	デング熱	12	血清	デング熱ウイルス抗体		抗体



◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
記載無し*	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	74	菌株(便由来)	<i>E. faecalis</i> (vanA遺伝子保有)	遺伝子
			菌株(尿由来)		
			菌株(痰由来)		
			菌株(開放膿由来)		
7/31**	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	80	菌株(尿由来)	<i>E. faecalis</i> (vanB遺伝子保有)	
記載無し**	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	73	菌株(開放膿由来)	<i>E. faecalis</i> (vanA遺伝子保有)	

\*33、\*\*34週報告の全数把握対象疾患症例からの検体。

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)
34週	0	0	0	25
今シーズン累計	223	111	102	84

\*AH1pdm: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)

**オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況**

9/2現在

調査方法	A/H1N1分離株 (Aノ連型)	耐性株
感染症発生動向調査	33	33
学級閉鎖等	20	20

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週
ウイルス	アデノウイルス	13	4	6	4	4	3	4	4
	ライノウイルス	4	4	6		1	1		
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	5	16	5	5	18	6	2	11
	単純ヘルペスウイルス	1	5		1				
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	6	5	3	1	6	2	4	4
	EBウイルス	2	4	3	1	2		1	1
	サイトメガロウイルス			1			1	1	1
	ムンプスウイルス	2	1	5	3	2	1	1	2
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19		1			1	1		
	RSウイルス				1	1		1	
	ノロウイルス					1			
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm		1	3		18	21	16	25	
デングウイルス(抗体を含む)								1	
その他のウイルス	12	13	1	9	3				
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	5	1				3		
	その他の細菌	3	2			2	3		
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年27週～2009年34週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	100	42	73	25	73	5	6	8	5	14	1	28	11		2		151
ウイルス	アデノウイルス	1	6	10	2	1	1	6	2		2	1					10
	ライノウイルス		1	3	1						2	3					6
	ポリオウイルス																
	コクサッキーウイルスA群																
	コクサッキーウイルスB群																
	エコーウイルス																
	エンテロウイルス71																
	その他のエンテロウイルス	1	10	7	3	12	1		1	10		7	1				15
	単純ヘルペスウイルス		3			1			2	1							
	水痘・帯状疱疹ウイルス																
	ヘルペスウイルス6/7		1	4						1		9	1				15
	EBウイルス		2						1			2	6				3
	サイトメガロウイルス									1		1					2
	ムンプスウイルス					8								7			2
	麻疹ウイルス																
	風しんウイルス																
	パルボウイルスB19											1	2				
	RSウイルス			3													
	ノロウイルス				1												
	ロタウイルス																
インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3																	
インフルエンザウイルスB																	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	79	1	3														1
デングウイルス(抗体を含む)																	1
その他のウイルス		9	22	1		1											5
細菌	カンピロバクター																
	サルモネラ																
	腸管出血性大腸菌																
	その他の腸管系病原菌																
	溶血性レンサ球菌		4					3									2
その他の細菌		4	2	1			1										2
その他の病原体																	